

募集

2011年度

コミュニティづくり 協働事業助成金

人権尊重の コミュニティづくりを応援します

コミュニティづくり協働事業助成金は、地域における共通の課題を解決するために、被差別・社会的マイノリティ当事者や関係者と地域住民とが協働で取り組む活動を応援します。



問い合わせ先
及び申込先



さい だん ほう じん おお さか ふ じん けん きょう かい
財団法人 大阪府人権協会 人権啓発部

〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル(AIAIおおさか)8階
TEL 06-6581-8613 FAX 06-6581-8614
<http://www.jinken-osaka.jp/>

2011年度 コミュニティづくり協働事業助成金 募集案内

1. 目的

被差別・社会的マイノリティに対する忌避意識や偏見の克服、差別の解消は大きな課題となっています。この解決のためには、被差別・社会的マイノリティ当事者や関係者と地域住民とが、地域における共通の課題を解決するために、ともに考え、ともに取り組むことによって、地域住民の間での関係づくりをすすめ、排除や孤立のない人権尊重のコミュニティづくりをめざすことが大切です。「コミュニティづくり協働事業助成金(以下、「助成金」という)」は、被差別・社会的マイノリティ当事者や関係者と地域住民とが協働で取り組むモデルとなる活動等への支援を行い、偏見や差別の解消を図ることを目的とします。

2. 助成対象事業

地域において様々な人々がともに生き生きと暮らすことをめざして、地域コミュニティにおける共通の課題を解決するために、被差別・社会的マイノリティ当事者や関係者と地域住民とが協働して取り組む事業であって、その過程を通じて、被差別・社会的マイノリティに対する忌避意識や偏見の克服、差別の解消に寄与するモデルとなる単一の事業とします。

助成対象事業の例については、「2010年度助成事業例」(5ページ)をご参照ください。

なお、次の事業は対象としません。

- ①営利を目的とする事業
- ②自ら主催実施しない事業
- ③政治活動や宗教活動にかかわる事業
- ④すでに本事業で助成を受けた事業

3. 助成対象事業者

恒常的に人権問題に取り組んでいる民間の法人(特定非営利活動法人や公益法人等)や市民団体・組織、実行委員会(任意団体)などで、会則や会計を持ち、組織として意思決定ができる団体・組織(以下、「団体等」という。)とします。

4. 助成対象経費

事業を実施するために必要な経費(一時的経費)とします。

謝金・旅費(宿泊費・食費は除く)・賃借料・消耗品費・印刷製本費・通信運搬費・保険料・食材料費・備品購入費(本事業のみに必要な備品に限ります。)
委託料(事業の主體的な部分を委託するものは除きます。)
雑費・その他

ただし、次に掲げる経費は対象としません。

- ①団体職員の人件費
- ②会議等での飲食費
- ③団体の運営に要する経費

5. 助成額

- ①1事業の助成額は、総事業費の1/2とし、かつ50万円を限度に助成します。
- ②助成金以外の費用の内容は問いません。
- ③全体でおおむね6事業程度になります。

6. 助成対象となる事業の実施期間

2011年4月1日～2012年3月31日

7. 応募方法等

(1)応募期間

2011年4月1日～2011年5月31日まで(当日消印有効)

(2)応募手続き

- ①助成を受けようとする団体等は、助成金交付申込書(様式第1号)に次の書類を添付して、財団法人大阪府人権協会人権啓発部へ提出してください。なお、書類に不備がある場合には受け付けられません。

<添付書類>

- 1) 団体の定款、規約等
- 2) 団体の役員名簿
- 3) 団体の前年度の事業報告書・決算書(これがない場合は、事業計画書・予算書とします)

助成金交付申込書(様式第1号)は、財団法人大阪府人権協会のホームページからもダウンロードできます。

- ②応募は1団体1事業とします。
- ③提出いただいた書類及び添付書類については、返却できません。

(3)助成金交付申込書の記載について

- ①事業の目的については、1)現状の問題点や課題と、2)それをどのようにしたいか(ビジョン)、3)そのためにこの助成金による事業を行うことを、明確かつ具体的に書いてください。
- ②協働の形態については、どのような団体がどのように協働を行うのかということを、明確に記載してください。
- ③事業の効果について、助成金の目的に照らしてどのような効果が期待できるのかを、その確認方法(参加者へのアンケート等)も含めて、具体的に記載してください。
- ④助成事業終了後、その事業効果をどのように継続していくのかを、具体的な計画を含めて記載してください。
- ⑤団体概況として、団体の構成やこれまでの活動状況について、明瞭にわかりやすく記載してください。
- ⑥予算は、事業の内容や計画を反映したものとしてください。

8. 選考方法及びその結果

(1) 選考は、次の観点により当協会の「事業推進委員会」で審査を行い、審議を経たうえで決定します。

- ・ 普遍性…その事業が、他の地域や人権課題にも応用できる可能性があるか。
- ・ 独創性…その事業が、これまでにない独創性や先駆性があるか。
- ・ 継続性…助成後も、事業が継続でき、効果が継続する可能性があるか。
- ・ 課題性…人権として興味深いテーマや内容、エンパワメントにつながるものであるか。
- ・ 新規性…新規に当該助成金を活用する事業であるか。

(2) 審査結果については、6月下旬をめぐりに文書をもって、その採否をお知らせします。

(3) 審査内容に関するお問い合わせ等にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

9. 事業報告

①助成の決定時に、実施説明会(7月)を開催しますので、参加してください。

②助成事業の終了時に、助成事業の交流発表会(3月)を開催しますので、参加してください。

③助成事業終了後は、事業実績報告書(様式第4号)を提出していただきます。

10. 個人情報の取り扱い

申し込みでいただいた名前や連絡先などの個人情報については、本事業のみに使い、厳重に保管するとともに、保存期間終了後に廃棄します。

コミュニティづくり協働事業助成金 2010年度助成事業例

	事業名	団体名	事業概要
1	第14回「平和と人権」 鎮魂祭・とうろうまつり	「平和と人権」畜魂祭・ とうろうまつり実行委員会	食肉業や地域に対する偏見の払拭と、地域コミュニティの再生、「命」への感謝と平和を実感する。特に「口蹄疫」問題の啓発と支援を行う。 ①畜魂祭 ②とうろうまつり
2	知的障がいをもつ女性の 自立支援～はじめの一歩 プロジェクト～	財団法人大阪YWCA	知的障がいをもつ女性によるSHOPの経営や、地域住民とのボランティアとの交流で、当事者自身の生活の向上をはかる。 ①パレットSHOPの経営 ②ボランティア体験 ③メンバー・ボランティアの募集
3	セクシャル・マイノリティの 労働環境を考えるコミュ ニティ事業	QWRC	セクシュアル・マイノリティが自分の労働環境を考える機会にするとともに、地域社会に対して働きやすい労働環境を作るきっかけとする。 ①LGBTと労働学習会 ②労働相談カードの作成・配布
4	新しく開設された市民交 流センターで多世代間 の交流を	西成子ども応援サークル スプッチ	子どもたちに対して、異年齢間での交流や学び合いによる「地域の教育力」「つながり」をつくる。 ①子どもによる水曜日の放課後活動 ②子どもと高齢者との交流活動 ③長期休業活動(学習、スポーツ、体験活動) ④市民交流センターの事業と連携
5	鳴滝地域から発信する まちづくり	NPO法人ワンピース	地域の高齢化と若年層の流出に対して、異文化交流を通じてコミュニティのつながりをつくとともに、地域のプラスイメージを発信する。 ①異文化交流とつながり事業(ウクライナ民族音楽舞踊団公演) ②ふれあいフェスタ鳴滝(舞台発表と料理交流、餅つき大会)
6	地域多文化交流事業	部落解放同盟大阪府 連合会道祖本支部	地域にできたイスラム文化圏や在日コリアンとの交流を通じて、差別意識の解消とマイノリティ当事者どうしの連携をつくる。 ①多文化交流会(文化料理、フットサル、祭) ②多文化交流啓発パネルの作成 ③外国人等の子ども緊急一時保育ボランティア ④多文化啓発リーフレット ⑤豊川地域ネットワーク活動

2011年度 コミュニティづくり協働事業助成金 交付申込書

申 込 日	2011年 月 日	受付日	2011年 月 日	番号
団 体 名	(ふりがな)			印
代 表 者 (役職・氏名)	(ふりがな)			
団体の所在地 (書類の送付先)	(ふりがな)			
	〒			
連 絡 担 当 者 (氏名・連絡先)	(ふりがな)	TEL		
		FAX		
		e-mail		
事 業 名				
事業の目的	[1)現状の問題点や課題と、2)それをどのようにしたいか、3)そのためにこの事業を行うことを、記入してください。]			
事業計画	別紙1の事業計画書のとおり			
経費の配分	別紙2の収支予算書のとおり			
助成金の額	金 円			
実施期間	2011年 月 日 から 20 年 月 日 まで			
協働の形態 (協働団体等)	[どのような団体がどのように協働して取り組むのかを記入してください。]			
事業の効果 (協働の効果)	[どのような効果が期待できるのか、事業終了後にどのように事業効果を継続していくのかを記入してください。]			

団体概況

設立年月日	
団体の構成	
主な活動地域	
これまでの活動状況	

様式第1号(別紙1)

2011年度 コミュニティづくり協働事業助成金 事業計画書

団体名	
-----	--

事業名	
日時・期間	
場 所	
規模・人数	
内 容	
事業の効果	

2011年度 コミュニティづくり協働事業助成金 収支予算書

団 体 名	
-------	--

[収入の部]

費 目	予 算 額	積 算 内 訳
助 成 金		
自 己 資 金		
事 業 収 入		
そ の 他		
合 計		

[支出の部]

事 業 名	費 目	予 算 額	積 算 内 訳
合 計			

積算内訳は、できるだけ具体的に記入してください。